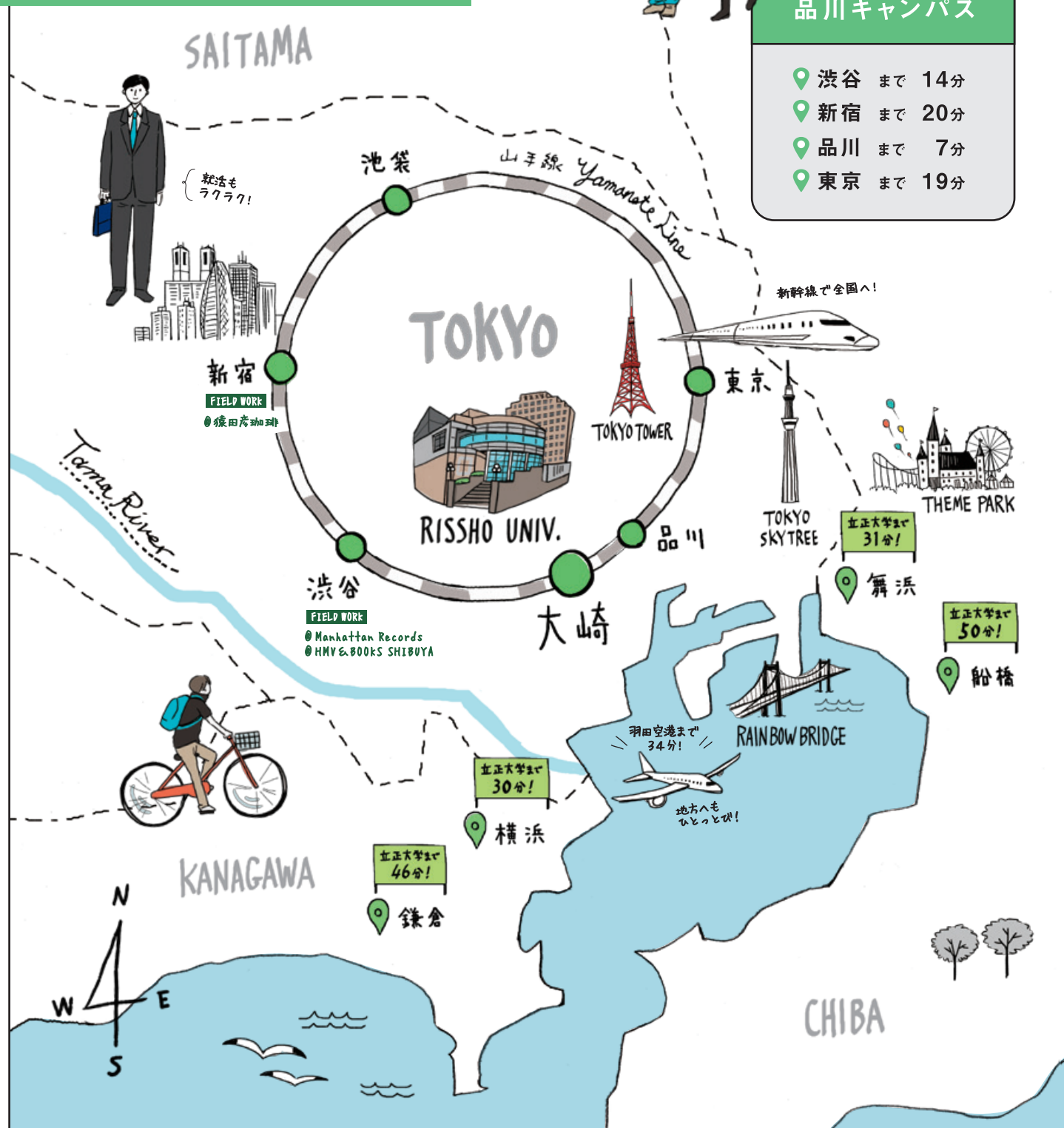


東京をフィールドに
経営学を学ぶ!

OUR CAMPUS, OUR FIELD

立正大学経営学部は、渋谷、新宿、品川、東京まで10~20分と
好アクセス! フィールドワークや就職活動にとっても有利です。



2020

経営学科

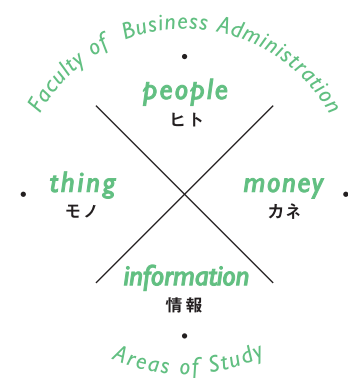


経営学部



経営学ってなんだろう？
ケイエイガク

それは、あなたの毎日に
ワクワクをプラスしているシカケ。
たとえば、あなたがオシャレなカフェで
美味しいコーヒーをオーダーしたこと。
じつはそこに、経営学のシカケが隠れてる。
その理由を知りたい？
なら、次のページをめくってみて。



Study in Tokyo



カフェから考える経営学

経営学には「戦略経営」「マーケティング」「会計」「情報システム学」の4つの領域があります。わたしたちの生活と経営学はどのように関係しているのでしょうか？カフェで美味しいコーヒーを飲みながら、経営学について一緒に考えてみましょう。



FACULTY OF
BUSINESS
ADMINISTRATION

経営学部の専門領域

極上のコーヒーを生み出す経営のシカケ



戦略経営

人気のカフェでは、上質なサービスを提供してくれるスタッフが働いています。優秀なスタッフが集まる理由は「戦略経営」で学ぶことができます。「戦略」とは、企業が成長し競争していくためのシナリオです。企業が成長するためには、目標をきちんと設定し、それを実現するためのシナリオを考えなければなりません。人気のカフェには、スタッフの育成、組織づくり、リーダーシップの強化など、戦略経営のシカケが隠されています。



マーケティング

あなたが手にしているコーヒーを買った理由は何ですか？その理由は「マーケティング」で学ぶことができます。マーケティングでは、消費者の思考や心理を分析しながら、モノやサービスが売れるシカケを学ぶことができます。あなたが「欲しい!」と思った背後には、パッケージのデザイン、ブランド構築、広告宣伝など、マーケティングのシカケが働いています。



会計

カフェを経営するうえで何よりも必要なのは「お金」です。カフェを出店するための資金をどうやって集めるのか？新しいメニューを作るのにいくら必要なのか？一杯のコーヒーで利益はどのくらいなのか？これらの疑問を解決する助けとなるのが「会計」です。会計では、お金の計算、記録、調達、管理などを学ぶことができます。カフェ経営でお金の流れを把握するためには、会計のシカケを理解する必要があります。



情報システム学

カフェでスタッフがタブレット端末を操作していますが、何をしていますかわかりますか？その答えは「情報システム学」で学ぶことができます。情報システム学では、情報を集約してヒト・モノ・お金をつなぎ、経営をサポートするシカケを学ぶことができます。カフェのタブレット端末はレジシステムとして利用されており、販売数や在庫管理などをリアルタイムで確認することができます。小さな端末ですが、情報システム学のシカケが隠されています。

トキョーで学ぶ1日。

経営学部では、東京じゅうが学びのキャンパス。
都内各所でフィールドワークや産学連携などを行っています。
ここでは、あるゼミ生の1日を追ってみました。

● Good location campus!

品川キャンパスは渋谷14分、新宿20分、丸の内20分で行ける好立地。

CLASSROOM

A 9:00

品川キャンパスで消費社会論の授業

今日の消費社会論の授業は音楽産業の現状について。「音楽の街・渋谷でフィールドワークをしよう!」とゼミの仲間と相談。午後から出発することに。

A 11:00

大学内のカフェで情報収集

空き時間にフィールドワークの情報収集。経営学部ではノートパソコンが一人に1台配付されるので、学内外でアクティブに学べて便利。

CAMPUS CAFE

● Useful PC!

パソコン操作や簿記の実務スキルを身につけるため、自由に使えるPCを配付。授業からフィールドワーク、卒業論文執筆まで大活躍。

配付pcで
フィールドワーク



都内・丸の内・有明なら
自転車も快適!

● Manhattan Records渋谷店

渋谷レコードカルチャーの聖地。レコード、CD、グッズなどが並び、最先端の音楽シーンを体験できる。



レコード入りの
ヒップホップ?

Manhattan Records 渋谷店

B 12:30

フィールドワークでレコードブームを調査

レコード人気が復活した理由を調査するために、渋谷のアナログレコード店を取材。店員さんに話を聞いたところ、「手間のかかるコト」を「新しい体験」と捉える「コト消費」が人気を集めている模様。

B 15:00

人気の商業スポットを調査

つぎは、CD・書籍・食品・雑貨が複合的にレイアウトされた商業スポットへ。音楽専門店とは異なり、ゆっくりとした時間を楽しむ「時間消費型の空間」であることを実感。

HMV&BOOKS SHIBUYA

● HMV&BOOKS SHIBUYA

音楽・映像・書籍を融合させた渋谷カルチャーの発信地。フロア内にはイベントスペースが設置され、ライブやトークショーも開催。

A 17:00

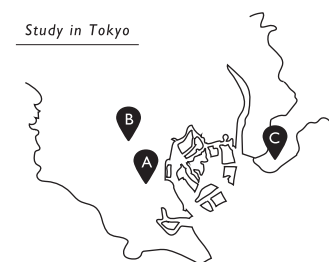
大学へ戻ってフィールドワークのまとめ

フィールドワークで体験したことを頭で理解するために図書館へ。渋谷の喧騒も好きだけど、図書館の静けさも心地よい。トキョーで学ぶことの楽しさを再確認した一日となった。

LIBRARY

C
19-6は
渋谷のフィールドワーク
お疲れ!!

Study in Tokyo



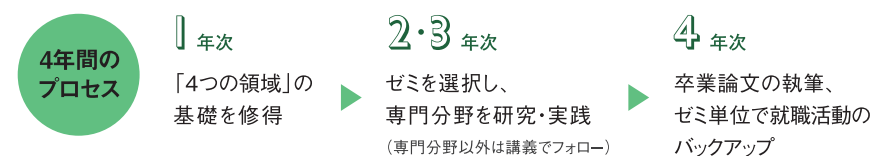
ゼミから始まるリアルな学び。

“少人数・多彩・生きた学び”

経営学部ゼミの特徴

ゼミとは、少人数の学生が主体となって学びたいテーマを決め、調査・発表・討論を行う「学びの場」です。経営学部には、それぞれの学問の専門家である教員と双方向のコミュニケーションができる、約20の多彩なゼミがあります。3年次からゼミを設置する大学が多いなかで、経営学部では2年次からゼミを受講することができます。ビジネスの中心である品川キャンパスで、理論と実践を融合させた「生きた経営学」を学べます。

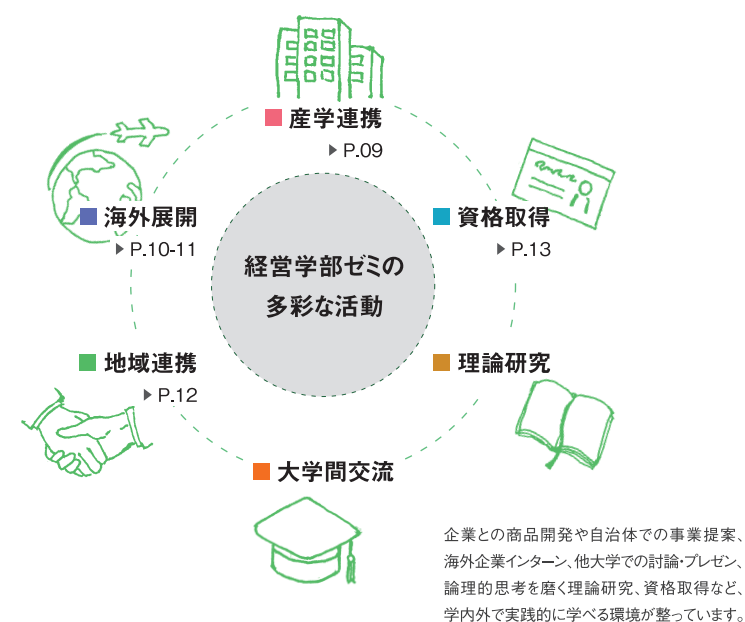
7月-7月-7月
新発想が生まれる



1年次に、4つの専門領域「戦略経営・マーケティング・会計・情報システム学」の基礎を学修。2～3年次には興味を持った専門分野について、ゼミで研究していきます。4年次はその集大成として卒業論文を執筆します。

ゼミの学び方

2・3年次	座学	研究テーマを実践・応用するために、授業形式でテーマの知識を深める。
	フィールドワーク	企業や団体、店舗、工場などへ見学、取材に行き、調査する。
	プレゼン	ゼミナール大会や他大学、海外大学などで研究成果を発表する。
	合宿	研究テーマに合った地域で、泊りがけで企業訪問、調査内容をまとめる。
4年次	インゼミ（インターゼミナール）	他大学と一緒に研究発表し、活発なディスカッションやプレゼンをする。
	個人研究	グループ研究の経験をいかし、個人で計画を立てて研究する。
	卒業論文	これまでの集大成として、研究テーマを論文にまとめ発表する。



浦野ゼミ

産学連携

ココが実践的

- ◎ 企業と一緒に企画・開発ができる
- ◎ マーケティングを実体験できる
- ◎ グループワークでチーム力をUPできる



プレゼンを終えた後に、みんな揃ってニューバランスの「Nマーク」で記念撮影。

リサーチから商品開発、販売までマーケティングを実践

マーケティングは、市場の調査から商品開発、広告・宣伝、販売なども含みます。スポーツシューズメーカーの株式会社ニューバランス ジャパンとのプロジェクトでは、「若者世代に認知・購買してもらうためのマーケティング戦略」を企画・提案しました。アプリの機能向上や直営店改革、新規イベントに関するプレゼンテーションを社員の方々の前で行い、いくつかの案が実現に向けて検討されています。

PICK UP



約30名の社員のみなさんの前で充実した発表ができました！



世界最大の旅行サイト「トリップアドバイザー」とも産学連携。

ゼミだけじゃない！ MORE STUDY



お会場にあるフジテレビのスタジオでの撮影風景。

メディアリテラシー

フジテレビのスタッフの指導のもと、学生がみずから情報番組を制作します。企画、撮影、編集、収録するプロセスをとおして、行動力や情報活用能力が身につきます。



畠山 仁友 准教授
専門分野
マーケティング・コミュニケーション論

PROFESSOR

産学連携をとおして、理論と実務を融合させながら、マーケティング戦略を実践していきます。知識や情報をインプットし、それを活用するアウトプットの機会をもつことで、学びを深めることができると考えています。これらの活動の中で、マーケターに必要な情報収集力、分析力、企画力、プレゼン力などのスキルを修得することができます。



浦野 寛子 教授

専門分野
消費者行動
マーケティング戦略
観光マーケティング

難しいマーケティング理論が
どんどん面白くなる！

SEMINAR 2 高橋ゼミ

海外展開

ココが実践的

- ◎ 理解する力と伝える力を身につけることができる
- ◎ 異文化理解を深めることができる
- ◎ 将来の選択肢を増やすことができる



バンコクのシーナカリンウィロート大学で合同研究発表会に参加しました。

海外の大学での研究発表を通して 視野が大きく広がる

3年次に海外の大学で研究発表を行い、現地の先生や学生と英語でディスカッションをします。研究発表の狙いは、英語でコミュニケーションをとることによって、「相手の意思を理解する能力」だけでなく、「自分の考えが相手に伝わるように説明する能力」の必要性を再認識してもらうことです。これまでに、台湾の長庚大学、ベトナムの貿易大学ホーチミン市校、ハノイのFPT大学、タイのシーナカリンウィロート大学などを訪問しており、今後は相互交流も視野に入れています。

PICK UP



もちろん高橋ゼミも英語で発表しています!



発表の後はバンコクの学生と楽しく食事をしました。

ゼミだけじゃナイ!
MORE STUDY



学生が作成したイギリスの観光案内です。

英語IA(選抜)

リスニングを何度も繰り返すことで耳を鍛え、英語によるプレゼンテーションを試みることで口を鍛えます。実践的な英語を学ぶことができます。



工藤 紅 講師

専門分野
英文学、英国文化、英語教育

PROFESSOR

学生たちには、ゼミ生同士だけでなく、国内外の大学や企業、学会など、色々な場所で色々な人と接する機会を用意しています。「外」で多くの人と出会い、経験を積むことは、就職だけでなく、生き方の選択肢を広げることになると考えるからです。グローバル時代に生きる彼らの選択肢を増やすための機会を、できるだけ多く提供していきます。



高橋 俊一 准教授

専門分野

国際経営論
経営戦略論
異文化マネジメント
ナレッジマネジメント

出会いや経験が
将来の可能性を
広げます

SEMINAR 3 藤井ゼミ

海外展開

ココが実践的

- ◎ 海外のビジネスを体感できる
- ◎ 外国人とのコミュニケーション力をUPできる
- ◎ グローバルな価値観を養うことができる



タイのパタヤにある日系企業で就業体験をしてきました。

海外インターンシップの経験を通して 価値観が変わる = 将来の可能性が広がる

世の中はすでにグローバル化が進んでいます。みなさんが大学を卒業する頃には、日本企業でも外国人と一緒に働く機会が今よりも増えています。こうした環境に対応するために、海外の日系企業で実際に就業体験をしてもらう海外インターンシップを用意しています。たとえば、フィリピンのセブ島に進出している日系ベンチャー企業で2カ月間、インターンシップに参加してもらいます。ネイティブの英語教師から個人レッスンで英会話を学ぶこともできます。

※海外インターンは毎年開催されるとは限りません。

PICK UP



現地の社員のみなさんとランチを食べながらミーティング。



休日はパタヤのエメラルドグリーンの海でリラックス。

ゼミだけじゃナイ!
MORE STUDY



ビジネスと英語が融合した、経営学部ならではの授業が体験できます。

コミュニケーション特講

経営に関する記事を英語で読む授業です。英語の読解能力を向上させるとともに、企業経営に関する知識を高めることができます。



永野 寛子 教授

専門分野
戦略論、組織論、経営学説史

PROFESSOR

ゼミでは学生の自主性と協調性を尊重していますので、ゼミ生自身が問題意識をもって研究テーマを設定しています。企業インタビューや工場見学のような企画運営も、ゼミ生が決めています。これらのプロセスを通して、知識だけではなく、課題発見や課題解決のための視点を磨き、他者と議論して結論を導く能力を身につけることができます。



藤井 博義 准教授

専門分野

管理会計
原価計算
学際的会計研究

成長できる
場しを
提供します

SEMINAR 4 畠山ゼミ

地域連携

ココが実践的

- ◎ 地域の産業と一緒に企画・開発ができる
- ◎ ビジネスの現場を体験できる
- ◎ 地域の現状や問題を学ぶことができる



東京スカイツリー内の東京ソラマチでクッション&カバーを販売しました。

地域の特色をいかした「ものづくり」、 地域と連携した学び

東京・墨田区のブランド「IKIJI」を展開する企業と協力して、クッション&カバー「URETUS」を開発・販売しました。廃棄されてしまうウレタン素材を利用した「URETUS」の名前は、「SUTERU(捨てる)」を逆にしたもので、捨てる考え方を180度変えるという意味を込めています。地域ブランドと一緒に製品開発をすることで、ものづくりの街・墨田と連携した学びを実践しています。墨田区の企業の協力を得て開発したカフェグッズおもちゃ「omotan」は、TASKものづくり大賞で奨励賞を受賞しました。

PICK UP



学園祭ではゼミで開発した製品の販売・展示を行いました。



「omotan」はグッドデザイン賞の一次審査を通過しました!

ゼミだけじゃない! MORE STUDY



オリエンタルランド、野村証券などから講師をお招きしています。

経営総合特論

経営者や有名企業のマネージャーを毎回招くので、企業経営の生の声をきくことができます。ビジネスの中心にキャンパスがあるからこそ可能な授業です。



牧 幸輝 准教授
専門分野
経営史

PROFESSOR

「人の役に立つことを積極的に
にする」&「自分への投資」
をコンセプトとしています。
グループ活動が中心となる
ゼミでは、メンバーのため
に労力を惜しまない姿勢・
行動を身につけてもらう
一方で、グループ活動に
おいても個人が自立・自律
することを求めます。自分の
成長に時間とお金と手間
を投資して自信をつけて
もらいます。



畠山 仁友 准教授

専門分野
マーケティング・
コミュニケーション論

SEMINAR 5 近藤ゼミ

資格取得

ココが実践的

- ◎ 公認会計士試験に合格する力を身につけることができる
- ◎ 社長に直接インタビューができる
- ◎ 大手企業に就職できる力を養うことができる



資格取得をめざす学生には、少人数制でわからないところを丁寧に指導します。

日商簿記3、2、1級とステップアップして 公認会計士になる!

大学在学中に会計士試験に合格した近藤先生自身の経験をいかして、日商簿記3級、2級、1級、会計士試験(あるいは税理士試験)に合格できるよう指導します。少人数制で各学生の理解度を把握し、わからないところだけを重点的に説明するので、短期間でレベルアップすることができます。並行してコミュニケーション力養成のため、経営者へのインタビューなど、ビジネスパーソンと話す機会を設けています。企業の採用面接では、経営者視点を理解して自己アピールができるようになり、ゲームメーカーのカプコン(総合職)に就職するゼミ生も輩出しています。

PICK UP



ジョージア ヨーロピアンのCMで有名な猿田彦珈琲の社長にインタビュー。



多くのサッカー日本代表選手を輩出する柏レイソル U-18の監督にインタビュー。

ゼミだけじゃない! MORE STUDY



WORDとEXCELのダブル合格です!

MOS講座

MOSはMicrosoft Office Specialistというマイクロソフト社が認定する資格制度です。合格率は毎年95%以上で、この資格は就職活動でも役立ちます。



金森 孝浩 講師
専門分野
経営情報論

PROFESSOR

「磨いて輝かないものはない!」——自分を心の底から信じて、自身を磨こうとする気持ちがあれば、公認会計士になることも、大手企業へ就職することもできます。長い人生の中でも大学時代は無限の可能性が引き出される時期です。大きな夢を持ち、自分の可能性を信じましょう。



近藤 大輔 准教授

専門分野
管理会計

What's Your Job?

卒業生Interview

経営学って、社会でどう役立つんだろう？

卒業生の先輩たちに、経営学部での学びが
今にどういきているかインタビューしました。

Work Day

- 9:15 出社
- 10:00 クライアントと
打ち合わせ
- 11:30 同僚とランチ
- 12:30 書類作成、
監査準備
- 17:15 退社
- 18:00 有楽町の
居酒屋で
同期と食事

大学時代に難関試験にチャレンジ。
それが、未来を切り開くきっかけに。

My Job

公認会計士試験合格者

有限責任 あずさ監査法人勤務

工藤 祐太さん （2012年度卒業／藤井ゼミ出身）

公認会計士の道に進んだきっかけは、大学2年次に簿記の授業で興味を持ち、日商簿記検定試験2級に挑戦したことでした。勉強するうちに簿記以外の授業の知識も連鎖的につながり、学ぶことがどんどん面白くなるように。4年次で日商簿記1級を取得した頃には公認会計士になることが目標になり、大学卒業4年後に合格できました。試験勉強では、藤井ゼミで学んだ会計の視点からの企業経営分析などがいきました。現在は食品や医療、不動産などさまざまな業種のクライアント4社の財務諸表監査を担当。経営学部で修得した簿記知識が財務諸表を読み解く基礎になり、多種多様な企業のマーケティングや経営戦略の学びが、クライアントのビジネスを理解する際に役立っています。

My Job

横浜市信用保証協会
保証課勤務

幸元 紫世羅さん （2017年度卒業／松村ゼミ出身）

保証課に所属し、融資の保証審査を行っています。具体的には、金融機関に事業資金の借入を希望している中小企業の決算書や事業内容を見て、将来性を評価し、融資を行うかを判断する仕事です。入社数年ですが、専門性の高い業務に順応できているのも、大学在学中に経営学の基礎から実務的な分野までしっかり学修したからこそ。2年次には簿記3級を取得し、この知識は決算書を読み解くのに役立っています。また、融資に際しての相談や上司との会話で常に自信をもって発言できるのも、ゼミの討論や発表で、プレゼンテーション力が鍛えられた成果だと思います。1日に約5件の保証審査を行うので、責任も大きい仕事ですが、毎日が充実しています。

実務型の学びが自信に。
中小企業を支える存在になりました。

Work Day

- 8:30 出社
- 8:50 朝会で1日の
仕事確認
- 10:00 企業・店舗を
訪問し調査
- 12:00 先輩とランチ
（お寿司）
- 13:00 決算書の確認、
稟議書作成
- 17:30 退社
- 18:00 横浜のイタリアンで
友人と食事

4年間 ダンスと学業を両立。
そのおかげで好きなことを仕事にできた。

Work Day

- 10:00 自宅でレッスン準備
- 13:00 D-Lifeスタジオ出社
- 14:00 ダンスレッスン
- 15:30 車で移動、
途中でランチ
- 18:00 ショッピングモールの
スタジオで
ダンスレッスン
- 20:00 事務所で事務作業
- 22:00 帰宅

My Job

プロダンサー

有限会社D-Life ダンスインストラクター

上野 真帆さん （2015年度卒業／佐藤ゼミ出身）

プロダンサーとしてイベントやコンテストに出ると同時に、勤務するダンススタジオや地域の講習会でインストラクターをしています。活動も働き方も自由なので、自分をどう売り出すかの自己プロデュースがとても重要。そんな時、経営学部で学んだ知識や企画力、計画実行力に助けられています。また日本の経営研究会という研究発表会でゼミ代表をした際に、質疑応答で他大学の学生から想定外の質問をされ、そんな考えもあるんだと驚嘆。人に物事を伝えるには、多種多様な視点があることを知らなければいけないと実感しました。レッスンでは小学生や高校生、主婦や会社員などさまざまな考え方の人に教えるので、一人ひとりにどう教えたら分かりやすいかを考えるシーンなどで、この経験がとても役立っています。

My Job

株式会社AIRDO

オペレーションマネジメント部勤務

松本 英司さん （2015年度卒業／浦野ゼミ出身）

飛行機が安全かつ定刻通りに運航するための、地上から支援を行う運航支援を行っています。天気や飛行機の状態、空港の状況などから作成された飛行計画をパイロットに伝達。離陸後は、飛行機が無事に目的地に着けるように監視・支援をします。チーム力が求められるシーンも多く、大学時代に浦野ゼミの産学連携プロジェクトで、グループでプレゼンした経験が糧になっています。SNSを利用した商品のマーケティング戦略を、メンバーそれぞれの得意分野をいかして企画・立案し発表。力を合わせて1つのことをやり遂げた経験が今、自信になっています。また学びで得たマーケティング論などの専門知識も、今後お客様目線のサービスを企画する際に役立てたいと考えています。

ゼミで得たチーム力を糧に
空の安全を支えています。

Work Day

- 3:00 会社手配の
タクシーで出社
- 4:00 勤務開始、
飛行計画作成
- 5:30 パイロットと
ブリーフィング
- 6:30 フライト機の
飛行監視
- 8:00 社内で食事休憩
- 13:00 退社
- 14:00 浜松町のレストランで
乗務員の先輩と食事

早番の日の
1日のスケジュール